

関戸橋工事説明会〔仮橋工事〕議事要旨【北南建作成】

1. 日 時 平成30年10月17日（水）19：00～20：10
2. 場 所 関戸公民館
3. 来 場 者 一般来場者数 18名（うち都議1人、都・市職員7人、市議1人）

4. 議事要旨

1) 歩行者・自転車道について

- ・切替の期間は。
⇒ 府中市側の切替えは11月から3月までを予定している。ただし、施工箇所により、既設の自転車通路に誘導する場合もある。多摩市側の切替えは2月から5月までを予定している。
- ・工事用道路との交差部に常駐の誘導員は配置するのか
⇒ 施工中（基本は8:00～18:00）は常時交通誘導員を配置する。

2) 旧橋保存について

- ・旧下流橋は歴史的な橋なので、橋の一部でも保存してほしい。
⇒ 親柱や高欄等の一部について保存する方向で考えている。現在保存先や保存する部材について市と調整中である。

3) 工事内容について

- ・休日に工事を行うのか。
⇒ 日曜日は休工予定。祝祭日については極力行わないよう努力するが、非出水期施工という制限があり、工程によっては工事を行うことがある。祝祭日に施工する場合は事前に周知する。
- ・前回の工事では粉じんがひどかった。
⇒ 工事用車両の徐行や散水を徹底するなど、粉じんの飛散防止に努める。
- ・夜間工事の騒音がひどい。騒音レベルがわかるモニターを設置してほしい。
⇒ モニターについては別途回答する。

4) 工事内容の周知方法について

- ・前回までの工事では、夜間工事等の周知チラシが当日に配布されることがあった。1～2週間前に配布してほしい。
 - ・多摩第一小学校・多摩中学校では体験学習として多摩川で調査を行うことがある。瀬替えを行う場合、危険があるかもしれないので、工事の説明を学校側に行ってほしい。
- ⇒ 適宜実施していく。

5) 今後の進め方・新下流橋の構造について

- ・工事説明会は毎年行うのか。
- ⇒ 毎年実施する方向で考えている。
- ・新しい橋の構造等については、いつ説明してもらえるのか。
- ⇒ 来年度以降に行う。
- ・新橋の橋脚の数は。
- ⇒ 6基である。

6) 切替え工事について

- ・仮橋の歩道から府中市側の歩道の流入部が狭くなっている。
- ⇒ NECの土地を借用しているため、仮橋に比べ歩道幅員が狭くなっている。

7) その他

- ・下流橋の撤去と新設が同時進行とはどういうことか。
- ⇒ (5年目工事箇所スライドをみせながら) 来年度以降、旧橋撤去工事と新橋の下部工事を同時に施工する。